

学校名	八潮市立大原中学校
所在地	八潮市八潮五丁目9番地1号
電話	048-996-1378

1 本校の概要

本校は、2021年に創立50周年を迎える。埼玉県南部の都心に近い場所に位置し、「心豊かに生き生きと学ぶ生徒」～光る汗、輝く笑顔～という学校教育目標のもと「学びが大好きな生徒であふれる大原中学校」を目指して様々な教育活動を行っている。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・読書に親しむ態度や読書習慣に関わる取組
- ・司書教諭・学校司書などを活用した取組
- ・学校図書館等の環境整備の工夫

(2) 実践の概要

今年度、学校司書の週1回の配置に伴い、図書室の環境整備と読書活動の推進を目指して、司書教諭、図書委員会と連携をしながら活動を進めた。

ア 朝読書の実施

毎日、朝の会終了後の10分～15分間を「朝読書」の時間とし、読書活動に親しんでいる。年度当初に生徒に配られる冊子の中で、「大原中学校おすすめの本」や「朝読書」の紹介を行った。

イ 図書委員会の活動

① 図書委員会おすすめ本のポップ作成と掲示

委員会で、委員の薦める本のポップを作成し、図書室前と多くの生徒が通る通路に掲示をした。その様子を「図書便り」にも掲載した。



委員によるポップと本の掲示

② 学級文庫の設置と交換

学校司書と相談をしながら選書した本を学級文庫として設置した。総合的な学習の時間と関連した本も含めて学期に1回程度、学級文庫をローテーションすることで生徒の目に留まるようにした。

③ 図書委員からの連絡と声かけ

今年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止策の観点から学年ごとに開室の曜日を分けたため、図書委員からの連絡が例年以上に重要となった。新刊本の紹介や貸出についての連絡を積極的に行った。

ウ 図書室の環境整備

① これまで、本棚の位置の関係で薄暗い図書室だったが、保護者や地域の方のご協力で窓枠や棚、机を改良し明るく光が差し込む室内となった。

② 学校司書と地域の方の協力により、十進分類法に基づいた分類を丁寧に行った。また、絵本コーナーや文庫本コーナーも設置した。PTAから新しく移動式の本棚3つを寄贈いただき、耐震対策も行いながら有効活用している。

③ 図書委員と一緒に本の分類ラベルを貼り直し、絵本には[E]のラベルを貼った。本の紛失を防ぐために、これまで統一されていなかった学校名の入ったスタンプを押印している。



新刊本コーナーの設置

3 成果と今後の課題

ア 朝読書の実施

成果：毎日、各自が本を手にとって読書活動に親しみ、落ち着いて授業を始めることができている。

課題：人によって読んでいる本のジャンルが様々であり、ただ自分の好きな本を読むだけの生徒もいる。

イ 図書委員会の活動

成果：図書室から情報を発信し、学校司書から助言を参考に委員会の活動をすることができた。

課題：今後、図書委員会を主体とした読書活動推進の取組（読書マラソン・しおりの作成・図書便り）、環境整備（本の分類・整理を出来るようにし、現状を維持できるように）をしていきたい。

ウ 図書室の環境整備

成果：今年度、学校司書と保護者の協力で「活用しやすい図書室」の環境が整った。

課題：蔵書冊数、貸出冊数を増やす工夫に取り組む。